

…ニュース…

福祉のまちづくり懇談会

In 下宿地域市民センター
令和4年6月1日(水)

福祉のまちづくりを進めていくため、市内6か所で福祉のまちづくり懇談会(以下、懇談会)を開催しました。この日の参加者は全員で13名。地域の方、サロン活動者、自治会や地域包括支援センター、NPO法人や福祉施設の職員、行政職員などが集まり、話し合いを行いました。

地域課題は？その解決策は？目指すはどんな地域？

現在策定をすすめている第4次清瀬市民地域福祉活動計画の説明の後、少人数のグループに分かれ、グループごとに話し合いをしました。個々に地域課題感じていることを考えたのち、グループ内で共有しました。さらに、その課題解決のためのアイデア出し、目指したい地域像について意見交換をしました。最後に、それぞれのグループでどのような話し合いが行われたか発表し、共有しました。



(話し合いの様子)

様々な地域課題が出てきました



- 近くにお店がない、重い荷物を運ぶのが大変など普段の**買い物**に関すること
- 坂道を上るのが大変、バスの本数が少ない、エレベーターがないなど**移動**に関すること
- 防犯、水害対策、避難場所など暮らしの**安全**に関すること
- コロナで少なくなった地域のつながりや住民同士の**交流**に関すること
- 子どもや高齢者の**居場所**や地域の関わりに関すること
- 認知症、ひきこもり、8050問題など支援が必要な方の**見守り**や支援の方法に関すること
- 生活に必要な情報が届かない、ICT活用が困難など暮らしの**情報**に関すること
- ゴミ、自転車や車の乗り方など暮らしの**マナー**に関すること などなど

解決のためのアイデア

- ・いろいろな勉強会(スマホ、パソコン)
- ・顔見知りになる場、趣味や菜園など気楽な楽しい場
- ・筋力をつける、体力をつける
- ・防災訓練、パトロール
- ・移動販売や買い物代行システム
- ・大学生や男性、シニアを地域の力に
- ・学校、畑などを多世代交流の場に
- ・タクシー券、送迎バス などなど

目指すはこんな地域！

- カベのない地域
- 気軽に話ができる
- 誰もが参加できる⇒つながる・解決
- 知り合う機会がある地域
- 顔が見える つながっていたい地域

出された課題はどれも解決したい大事なものです。「久々に顔を合わせて話げできた」という声の他、「活動を再開しようという気持ちになった」という声も聞かれ、それぞれの思いを再確認した場となったようでした。すべてを一度に解決することは難しいのですが、課題解決に向けて、地域の中で横のつながりづくりや住民同士の顔の見える関係づくりが重要となりそうです。

「この地域をよくしていきたい!」と思っている方なら、どなたでも参加できます。一緒に地域をよくする取り組み、進めていきませんか。

興味を持たれた方はお気軽にお問い合わせください。
電話 042-495-5333 (地域福祉係まで)

-第4次地域福祉活動計画策定中-

その他、福祉情報や地域活動等も情報発信しています

社協ホームページはこちらから▶

